

子どもたちに勇気と希望を！

「こどもレストラン・きらっと祭り」

2月6日(土)

社会福祉法人まるこ福祉会では、平成30年8月から地域の方と子どもたちの交流の場を目的とした「こどもレストラン・きらっと」を月1回開催しています。

コロナ禍でも子どもたちに勇気と希望を与えたいと、今回はたこ焼きやお汁粉などが振る舞われ、大道芸や人形劇なども行われました。地元住民や丸子修学館高校・長野大学の学生ボランティアも含め約80人のスタッフの力により、子どもたちの笑顔と笑い声が絶えない素敵なお祭りとなりました。



無病息災を願って「戸沢のねじ行事」

2月14日(日)

真田地域の戸沢地区では伝統の「ねじ行事」が行われました。未就学の子どもがわらで作った馬を引いて道祖神まで行き、持参した「ねじ」を道祖神にお供えしてお参りをします。お参り後は持参した「ねじ」を居合わせた人同士で交換します。自宅に戻るとわら馬を屋根に投げて乗せます。

その昔、病気の子のために「ねじ」を作り道祖神にお供えしてお祈りしたところ元気になったという言い伝えと、わら馬を屋根の上に乗せることで馬が疫病を天に運んで行くといういわれがあります。この「戸沢のねじ行事」は、国の選択無形民俗文化財に指定されています。



「武石地域総合センター完成」3月29日(月)開所

令和元年7月から整備を進めてきました武石地域総合センターが完成し、3月29日(月)に開所します。武石地域自治センターと武石健康センター、武石公民館、社会福祉協議会武石地区センター、武石地域包括支援センター、住民自治組織「住みよい武石をつくる会」が新庁舎に集約され、利用しやすくなります。

●武石地域総合センター

〒386-0592 下武石742番地
(電話番号は変わりません)

